

第47回関東学生空手道選手権大会  
大会要項

平成31年4月11日

1. 名称 第47回関東学生空手道選手権大会
2. 主催 関東学生空手道連盟
3. 後援 公益財団法人 日本武道館、公益財団法人 全日本空手道連盟、毎日新聞社
4. 日時 令和元年5月5日(日) 午前9時開会
5. 会場 日本武道館
8. 競技種目 男女個人組手競技 男女個人形競技
9. 出場資格 関東学生空手道連盟加盟校空手道部員で本連盟に部員登録を完了している者。  
且つ、全日本空手道連盟会員登録者で出場停止処分を受けていない者。
10. 競技方法 ①男女個人組手：トーナメント方式  
男子・女子共にベスト64の試合までは1分30秒間フルタイム6ポイント差  
ベスト32の試合からは2分間フルタイム6ポイント差  
準決勝戦・決勝戦は3分間フルタイム8ポイント差  
②男女個人形：新ルールのグループシステム方式で行う。
11. 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟競技規定及び全日本学生空手道連盟申し合わせ事項に基づく。
  - ①空手衣(上・下・帯)に学連マークを縫い付ける事。
  - ②出場する全ての選手(組手・形共)は学連マーク入りの赤帯・青帯を装着する事。  
赤帯・青帯は(公財)全日本空手道連盟公認のものに準ずる。  
大学名・個人名は任意とするが、会派名、流派名が入っていないものとする。  
赤紐・青紐の使用は致しません。
  - ③女子は空手衣の下に白無地のTシャツを着用しなければならない。
  - ④空手衣の上衣の長さは最長で手首までとし、ズボンの長さは最長で踝(くるぶし)までとする。踝が隠れてはならない。上衣の紐がついていない空手衣では出場できない。
  - ⑤空手衣の上衣の袖の空きは、袖先部分で袖と腕の間が8~15cm、また下衣は裾先部分で下衣と足の間が8~15cmでなければならない。服装が不適当と審判団が判断した選手は、1分間の猶予の間に着がえられなければ反則とする。
  - ⑥組手競技に出場する選手は、学空連指定の安全具(学空連マーク入りの赤・青拳サポーター、腹部インナーパッド、マウスピース(無色透明)、インステップガード・シンガード(赤・青)、男子はセーフティーカップ)を装着しなければならない。安全具(ヒロタ及び東海堂・守礼堂製)に不備のある選手は出場できない。
  - ⑦形競技はグループ方式で第1ラウンドから決勝ラウンドまで得点方式で行われる。全てのラウンドで異なる形を演武する。第1ラウンドは、第1・第2指定形とし、それ以降は得意形とする。  
但し、各ラウンドで同点になり決定戦で使用した形は、再度演武する事ができる。  
《グループシステム試合方法》
    - ・第1ラウンド(1回戦)は、各グループ(A・B・C・D)の上位4名が第2ラウンドに進める。
    - ・第2ラウンド(準決勝戦)は、Aグループ4名+Bグループ4名の合計8名とCグループ4名+Dグループ4名の合計8名とし、各グループ上位3名の順位を決める。
    - ・3位決定戦は、第2ラウンドのABグループ2位とCDグループ3位が戦い、CDグループ2位とABグループ3位が戦う。勝者が3位となる。(3位は2名)
    - ・決勝戦は、ABグループ1位とCDグループ1位同士が戦う。(勝者が1位・敗者が2位)

12. 出場人員 ①組手競技

- 男子1部校・・・前年度関東大学大会の上位 4大学は14名以内  
上位 8大学は12名以内  
上位16大学は10名以内  
その他の大学は 7名以内
- 男子2部校・・・ 5名以内
- 女子・・・前年度関東大学大会の上位 4大学は10名以内  
上位 8大学は 8名以内  
その他の大学は 6名以内
- ②形競技・・・男女共 前年度関東大学大会の上位 4大学は 6名以内  
その他の大学は 4名以内

13. ゼッケン使用 出場選手は空手衣に学空連指定のゼッケンを必ず『四方共に指が入らないように縫いつける』  
こと。4点止め縫い、広間隔縫い、テーピング等のテープ止めは出場を認めない。  
又、ゼッケンの無い選手、初戦の際にゼッケンを縫い付けていない選手は出場できない。

14. 表彰 ①組手 男女共、優勝、準優勝、3位2名及び8位4名。  
②形 男女共、優勝、準優勝、第3位（2名）

15. 出場費 ①大会出場費 男女共、1名1種目につき 8,000円  
②保険料 組手または形競技出場者1名につき 300円  
(1名の選手が組手と形の2種目に出場する場合も300円)

16. 申込方法 下記の書類を申込場所に持参し、

- ①出場申込書  
②出場申込明細  
③登録選手名簿（紙面提出、別途名簿データをEmailで送信下さい。）

※郵送は受け付けません。

※出場しない大学も申込当日までに関東学空連事務所へ必ずご連絡ください。

※健康診断書は、試合前日に関東学連事務所に持参して下さい。医師印のないものは無効とし、受け付けません。健康診断書を提出しない選手は出場できません。2019年4月1日以降の診断書であれば、コピーでの提出を認めますが、選手の体調に関しては責任者の十分な配慮をお願いします。

※③の名簿送信先アドレスは次の通り

関東学空連公式Websiteよりダウンロードの上、紙面での提出とあわせて申込前日までに送信してください。

関東学生空手道連盟 <kantogakukuren@gmail.com>

17. その他の注意事項

①選手の変更は、組手のみ各校男子2名女子1名まで受け付けます。選手変更は全日本大会とは違いあくまでも関東大会だけの救済措置です。

選手の変更がある場合には、前日5月4日（土）19時迄に関東学空連宛てに変更届けをメールで送信するとともに、大会当日に改めて選手受付にて選手変更届を健康診断書添付の上、提出して下さい。

※事前に選手変更リストを作成して運営準備を行いますので、大会当日のみの届出は受け付

けません。

- ②監督（学生は不可）の参加しない大学は大会に出場できません。監督が都合により参加できない場合にはOB・OGの監督代行を認めますので、大会本部に届け出て下さい。監督代行届は選手受付にて配布します。監督会議には必ず参加して下さい。
- ③選手・監督にはIDカードを選手受付にて配布しますので、アリーナ内では必ず着用して下さい。選手のIDカードはメディカルカードを兼ねます。IDカードの無い者（登録された選手・監督以外）は競技場及び練習場所への入場は不可です。
- ④ベスト16以降の試合には監督としてつくことが出来ます。アリーナに入ることのできる監督及びコーチ（男子、女子各1名、最大4名）は、当日貸与するIDカードを着用する事が必要ですので、受付にて受け取って下さい。
- ⑤監督の服装については空手衣ではなくスーツ着用とします。ダーク系のスーツもしくはブレザーで、ネクタイを着用してください。ネクタイは学連ネクタイ以外のもの（審判との混同を避けるため）とし、靴は審判シューズに準じた黒の上履きとします。（別途資料：『会場アリーナ内の土足厳禁に伴う願い』を参照。）女性監督は上記に準ずるパンツスーツとします。
- ⑥日本武道館ではアリーナ以外は裸足歩行禁止となっております。各大学で「履物」を用意の上、注意事項を厳守して下さい。東西アリーナ入口付近に履物を置かず、各大学で管理して下さい。また、指定場所以外は練習禁止です。
- ⑦館内は指定場所以外、禁煙です。厳守願います。
- ⑧館内の電気コンセントは全て使用禁止です。
- ⑨各大学のゴミは館内のゴミ箱に廃棄せず、全て持ち帰って下さい。指定業者の弁当容器は指定時刻までに返却して下さい。
- ⑩本大会運営上の諸注意に従わない大学は、大会委員会へ諮り懲罰の対象とします。
- ⑪体育館駐車場(有料)は他の施設利用者も使用しますので、駐車台数に限りがあります。極力公共交通機関をご利用下さい。大型車輛は駐車できません。
- ⑫全空連登録未登録者は本連盟に登録申請中の者のみ申込を受け付けます。出場申込後に登録申請が済んでいないことが判明した場合、出場費は返金しません。

18. 医療処置 大会当日は担当医師が応急処置および医療指導をしますが、その後の処置は自己責任において行うこと。

（大会傷害保険：通院2千円/日、入院3千円/日、手術時は別途定額）

※大会当日は必ず健康保険証を持参してください。

19. 申込日時 2019年4月6日（土）14:00～16:00

メール：2019年4月5日（金）～18:00

※時間厳守（遅れた場合は一切受け付けません）

20. 抽選会 2019年4月13日（土）15:00より開始します。

※定刻になり次第、大会運営委員長立会いの下コンピュータによる抽選を行います。

21. 申込場所 東京都千代田区北の丸公園2-3日本武道館(学生武道クラブ内)

関東学生空手道連盟事務所

E-mail kantogakukuren@gmail.com

TEL/FAX 03-3216-2447

※大会に関するお問い合わせは上記関東学生空手道連盟事務所に電話/FAXではなくメールにてご連絡下さい。

以上